

観光ガイドと歩いてめぐる！ 白壁土蔵群 まち歩きMAP

元サイダー工場跡を利用した観光案内所。倉吉出身の元横綱・琴櫻関が学生時代にアルバイトしていた場所でもあります。



1 元帥酒造

嘉永年間創業。その味は全国でも認められ、多くの栄誉を受賞しています。地元の米や水を使い、自然の旨みを大切にした酒造り。白壁土蔵群から車で5分の酒蔵では酒造見学も可能です。



2 くら用心

倉吉の町家を参考に復元されており、現在は地域の防災センターとして機能。中庭を通り抜けができ、玉川に出ることができます。



3 桑田醤油醸造場

明治10年創業の老舗。昔ながらの製法、手間ひまかけて仕込まれた醤油が店内に並びます。しょうゆアイスクリームなど醤油を使ったスイーツもお土産におすすめ。



4 倉吉ふるさと工芸館

倉吉の伝統工芸品で絵をそのまま織り込んだような、複雑で精巧な模様が特徴の「倉吉絣」を展示販売。機織りの見学もできます。



5 豊田家住宅

1900 年建築の主屋は切妻造り、棧瓦葺き、平入、木造 2 階建て、倉吉の伝統的な町屋形式を保持。随時、歴史講話の鑑賞も可能です。(有料)



6 倉吉淀屋

1760 年建築の倉吉に現存する最古の町家です。「淀屋」の屋号をもつ牧田家は倉吉を代表する商家で、大阪の豪商「淀屋」と密接な関係を持っていたといわれています。



7 大蓮寺

モダンな本堂は 1955 年に再建した鉄筋コンクリート造りで、県内でも草分け的存在です。建武の武将脇屋義助や大阪の豪商淀屋清兵衛ゆかりの寺として有名です。



8 赤瓦一号館・玉川

醤油のもろみ工場だった一号館。特産品や地酒、因州和紙の雑貨、竹工芸品などのお店がずらり。2 階では立派な梁、醤油樽を入れた槽の名残などが見られます。



9 打吹回廊

倉吉銀座商店街沿いの複合施設。1 階にキッズスペース、カフェ、みやげ店。2 階にはレストランが入ります。展望台から打吹山や赤瓦の街並みを 360° 見渡せます。



10 大岳院

1605 年に開創された曹洞宗の名刹。「南総里見八犬伝」のモデルとなった安房国(現千葉県館山市)最後の城主 里見忠義公と八賢士のお墓があります。





べんてんさんどう 弁天参道 MAP 11

大蓮寺へと続く小路。並ぶ赤い灯笼の間を歩けば、時が止まったかのよう。



はこた人形 『は一こさん』 MAP 12

倉吉に江戸時代から伝わる張子の人形。子どもが無事に成長することを願って作られたもので、「はこた人形工房」では顔描き体験ができます。

●はこた人形工房
営 10:00~17:00 休 水
☎ 090-1185-9732



■倉吉市
イメージ
キャラクター

くらすけくん

里見八犬伝の八犬士に憧れて倉吉のまちにやってきた不思議な犬「くらすけくん」。人の温もりや優しさ、そしてどこか故郷のような懐かしさが漂うこのまちが大好きになって、お気に入りの白壁土蔵のキグルミを着て住み着いてしまいました。

うつぶきやま 打吹山 (標高204m)

倉吉のシンボル打吹山は、スダジイなどの原生林で覆われた自然林の宝庫。散策道や展望台、あずまやなども整い、四季を通して森林浴を楽しむことができます。(森林浴の森100選)



うつぶきてんによ 打吹天女伝説

昔、一人の男が池の浅瀬で美しい天女が一人水浴びをしているのを発見しました。男は天女に恋をし、近くに脱いであった衣を隠してしまいました。天に帰れない天女は男の女房になり、二人の子を授かりました。そんなある日、天女は羽衣を見つけ自分の体に羽衣をはおってみると、今まであった親子の愛情はたちまちうすれ、子ども達を地上に残したまま天界に飛んで行きました。二人の子ども達は大いに悲しみ、近くの小高い山(現在の打吹山)に登り、笛を吹き、太鼓を打ち鳴らし、母親に呼びかけました。しかし、母親の天女は二度と地上には帰って来ませんでした。

観光ガイドと歩いてめぐる!

白壁土蔵群 まち歩きMAP

しらかべどぞう 白壁土蔵

白い壁の上半分は白い漆喰仕上げ、下半分は黒い焼き杉板の腰壁を付けています。漆喰は防水の役目を果たし、焼き杉板は耐火性能と風雨からの耐久性を高めるために用いられています。

たまがわ 玉川・石橋

緩やかな反りを持つ一枚の石の石橋が玉川沿いに架かっています。町家が多く、石橋は通用門として作られました。



あかがわら 赤瓦

赤い瓦は、山陰地方の風土の一つで、島根県石見地方の石州瓦を起源とします。焼成温度が1200℃以上と高いため、凍害に強いのが特徴です。



倉吉観光情報



発行：一般社団法人 倉吉観光MICE協会